

歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	41000000				
						うち復活額	一般財源	調整結果額						
	04	衛生費												
	01	保健衛生費												
	01	保健衛生総務費												
大事業	005	保健衛生総務経常経費	1,659	1,659	514	514	0	0						
中事業	00													
小事業	00													
細事業	0													
1. 事業の概要と必要性			財源内訳			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
●継続 【事業概要】 主には、各区の推薦を受けて決定した保健推進委員に、町から情報伝達する会議費、健康推進活動のための経費を計上しています。 【必要性】 町民が健康診査、健康相談等に対して適切な情報提供を受け、疾病予防や機能回復訓練などの総合的な保健医療サービスが受けられるように、地域と保健行政をつなぐパイプ役として、保健推進委員は重要な役割を担っています。その保健推進委員に適切に情報伝達を行い活動していただくために必要な経費となっています。			0	0	0	514	0							
2. 根拠法令			湯梨浜町保健推進委員設置要綱											
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果			【本年度の事業内容】 保健推進委員の地域で行う健康診査等受診の声かけ活動に対しての「健康増進はつらつ声かけ推進手当て」は廃止し、それに代えて健康づくりカレンダーの充実やチラシ等の作成に力を入れ、それを活用した保健推進委員による声かけや部落放送等による周知へシフトさせていきます。(手当てについては、不要だという委員からの意見を尊重します。) 【全体事業とその効果】 昨年度医療制度改革が行われ、保健推進委員に特定健診を中心とした各種検診内容の周知や受診勧奨の声かけ活動を依頼してきましたが、今年度も引き続き依頼します。特定健診のH21年度の目標受診率である45%を目指して受診勧奨を行っていきます。また、各種がん検診事業においても早期発見早期治療のために、今は県平均より高い受診率ですが、さらなる向上を目指して、受診勧奨を行っていきます。そのために、各地区で実施される保健推進委員による健康診査受診の声かけ活動は、これからの受診率向上には必要不可欠なものと言えます。											
6. 財源の説明			【使用料】 さくら歯科使用料 55千円*12ヶ月=660千円											
目的別														
性質別														